

透析患者に特徴的な術後併発症状を明らかにする

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としまして
ないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	透析患者に特徴的な術後併発症状を明らかにする
倫理審査受付番号	第3290号
研究期間	2019年 9月倫理審査承認日～2022年 9月30日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に全身麻酔で手術を受けられた、透析を要する末期腎不全の患者さん 2014年 1月 1日～2018年12月31日 ※研究の進行によって同時期に手術を受けた透析を受けていない患者さんも対象とします。
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	（研究目的、意義） 維持透析を必要とする方（以下透析患者とします）は年々増加しており、手術を受ける方も増加していると思われます。しかし、日本において透析患者さんの正確な手術統計は無く、実際にどのような問題があるのかわからない状態です。この研究では、当院における透析患者さんの手術症例を振り返り、どのような問題があり、透析してい

ない患者さんとどのような違いがあるのか考えます。

（研究の方法）

当院で2014年1月1日から2018年12月31日までに全身麻酔で手術を受けた成人の維持透析患者さんについて手術および手術前後の合併症や検査データなどをカルテで調べ、同じ時期に同じ手術を受けた患者さんとの違いを研究します。

（個人情報の取り扱い）

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 麻酔科・疼痛制御科
岡野 紫（研究責任者）

TEL | （平日 9：00～16：45） 0798-45-6392
（上記時間以外） 0798-45-6111（代表）